

いこまち



バリアのない世界



3年後に味わう相思相愛

おもいをかわす

婚姻届

12.20(火)
受付開始

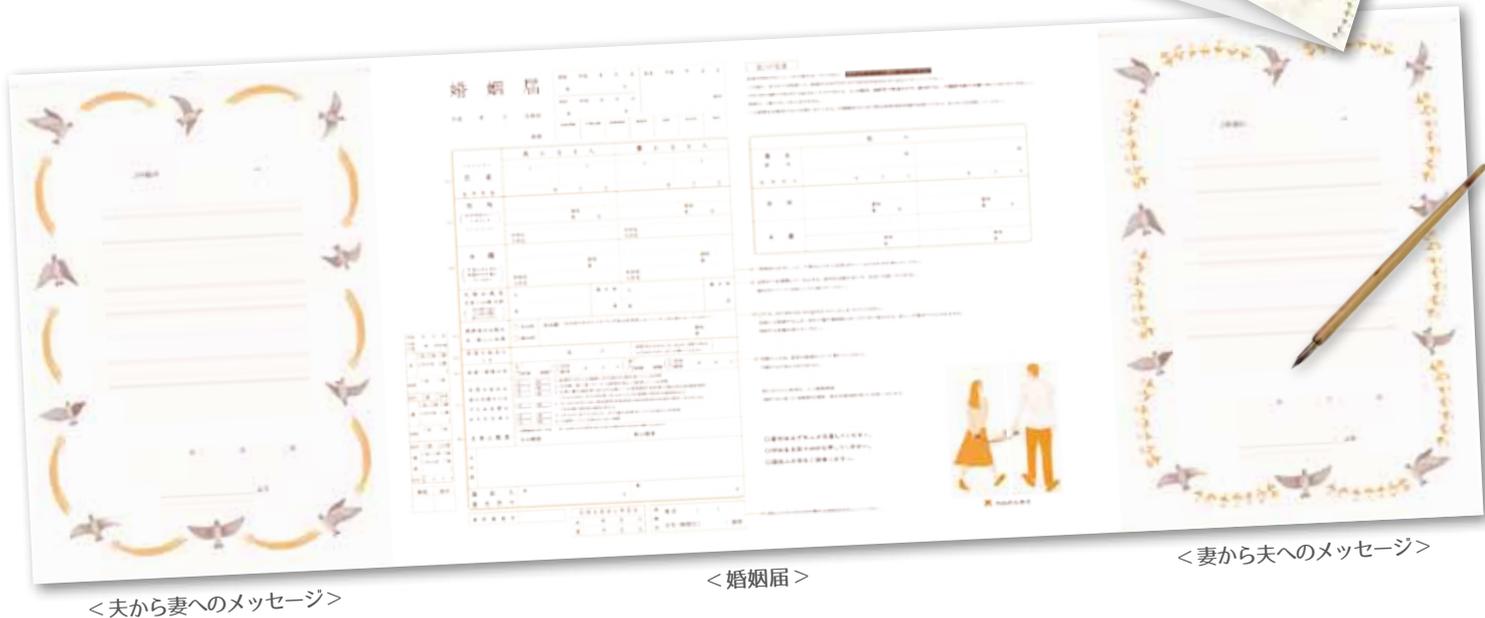
—生駒市オリジナル婚姻届ができました—

人生を共に歩み始める二人が「結婚」をより思い出に残るものにするため、「おもいをかわす婚姻届」を作成しました。新たな人生の思い出にぜひ利用してください。
圃市民課(☎0743-74-1111、内線304)



お互いに宛てたおもいをつづる便箋付き。
書いた手紙は3年後に届けます。

この婚姻届は、結婚したときのおもいや愛情を互いに文字に残し、3年後に二人のもとに届ける特典がついた全国で生駒市だけのオリジナル。新生活が落ち着いてきたころに結婚当初の新鮮な気持ちを振り返りながらおもいをかわしましょう。



▶配布場所 市民課窓口

▶費用 無料(切手代は実費)

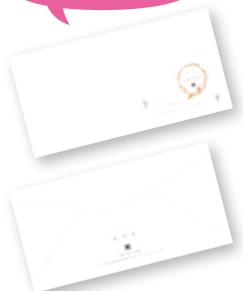
▶注意

- ・手紙のお届けは、市民課窓口で開庁時間内に受け付けたものが対象です。
 - ・封筒は届出時にご自身で封をするため、第三者が内容を確認することはありません。
 - ・婚姻届は生駒市役所以外でも届出できますが、生駒市以外で届け出たときは手紙の預かりはできません。
- ※詳しくは市民課に問い合わせてください。

おもいをかわすあらすじ(使い方)

- ①届書のミシン目に沿って便箋を切り離す
- ②婚姻届とお互いに宛てた手紙を書く
- ③封筒に82円切手を貼って宛先を記入
- ④生駒市役所に婚姻届と手紙をいっしょに届出
- ⑤預かった手紙は婚姻届を出した日から3年後の届出月に郵送します

封筒も
オリジナルデザイン





人口

人口総数	前月比
120,890	20
世帯数	前月比
49,535	35
男	前月比
57,617	- 8
女	前月比
63,273	28

平成28年12月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成28年11月末日現在)

火災	救急	救助
19 (-12)	3,952 (-26)	51 (+15)

◇数字は平成28年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

消しましょう その火その時 その場所で



交通事故

(平成28年11月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
2,390 (+20)	212 (-70)	0 (-1)	2,178 (+90)

◇数字は平成28年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

歩く人 自転車だって ルールあり
-平成28年度交通安全標語-



表紙のことは



小学校が終わると公園に集まる仲良しメンバー。その一人、神陽喜さん(写真右)は左手から先がありませんが、みんなが心のバリアを外し、サッカーや鬼ごっこなどを楽しんでいます。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

おもいをかわす婚姻届

p.4

特集

バリアのない世界

p.12

PICK UP

地域デビューガイダンス

p.14

お知らせ

新春 消防出初式 p.14

～住みよさまんてん、生駒で暮らそう～

映画館で1分間のCMを放映中 p.15

本当に伝わる！相手を動かす！プレゼンテクニック講座 p.16

高齢者の元気を応援！まちかど保健室を開設 p.21

土砂災害特別警戒区域等の指定に係る説明会 p.22

道路凍結にご注意を！ p.23

特殊詐欺防止機器の購入費用を一部補助します p.23

成人式の案内はがきは届きましたか p.24

不動産インターネット公売 p.24

キラリ生駒人 p.24

p.25

まちのアルバム

p.28

いこま心地、今月の美食

p.29

いこまのうまいもん、1月の子育て相談、もったいない食器市

p.30

街人探訪

p.31

生駒歴史街道、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」12月15日号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



特集 ♡ バリアのない世界

障害者差別解消法が施行され、自治体や会社、店舗などに、障がいを理由とした差別を禁じ、社会生活上のバリア（障壁）を減らす取組が求められています。今回の特集では、障がいのある人や支える人などの声から、障がいの有無に関わらず支え合う社会を作るために必要なことを考えます。

問障がい福祉課（☎0743-74-1111、内線796）

生まれつき左手首から先がない、神陽喜さん。自分の意志で指を動かせる「筋電義手」を左手首に付け、竹馬に乗ったり、模型を組み立てたりするなど義手を自在に操ります。「手がないことを忘れるくらい何でも器用にこなすんです」と笑う母の麻依子さん。陽喜さんが生まれたときは「なんでもうちの子だけ手がないんだらう」と現実を受け入れられませんでした。

左手首から先がないことが分かったのは、妊娠4か月目。エコー検査で「左手の先がない」と診断されました。違う病院で再検査をしますが結果は同じ。羊膜索症候群という、破れた羊膜がひも状の羊膜索とな

**妊娠時に判明した左手欠損
受け入れきれない現実と葛藤**

左手はグーの形をしているからぐーちゃん。義手はびぎーちゃんって呼んでいます♪

筋電義手を持つ
神 陽喜さん





電気のシグナルで手を操る 「筋電義手」

手がなかったり失ったりした人のために、人工の手「義手」があります。その一種「筋電義手」は、残っている腕の筋肉が動くときに出す微弱な電気(筋電)を読み取り、指を動かすことができます。習熟すれば、卵を割るなど、人の手に近い繊細な動きも可能。「使いこなせる」という医師の意見書があれば、市から補助金が支給されます。神さんは本市の支給第1号。1台約150万円のところ、約4万円の自己負担で購入しました。

①生後7か月の陽喜さん。左手の手首から先は、産まれたときから丸い状態です②筋電義手の訓練で作った木製の貯金箱。細かなパーツを義手で貼り付け、約1年で完成させました③小学校下校後、妹の柚花さんと宿題を済ませ友達と遊ぶのが日課④お椀に筋電義手専用のホルダーを付けて給食を食べます



3



1



4



2



神 麻依子さん

筋電義手に慣れてきた幼稚園最後の冬休み。陽喜さんは、布団を被

り胎児の体に癒着したり巻き付いたりして、奇形が起る病気でした。出産後、他の子どもと比べては自身を責める麻依子さん。夫の貴人さんから「左手がないだけで、陽喜は陽喜やで」と励まされたことがきっかけに「後ろ向きな考えは止めて、一歩ずつ前進していこう」と決心しました。

この手をやめたい…筋電義手との出会いが自信を取り戻す

「僕もパーの手になりたい」

陽喜さんが、幼稚園の友人とのジャンケンでパーができず、悔しさを家族にぶつけました。貴人さんは新聞で知った筋電義手の装着を提案。神戸市にある兵庫県立リハビリテーション中央病院で、月に数回筋電義手の使い方を訓練します。約1年半通い、パーを出せるのはもちろん、小さな穴にひもを通すこともできるようになりました。

り大号泣しました。幼稚園の縄跳び大会の練習で、100回以上跳べる友達と、筋電義手を付けても縄を上手に回せず一度も跳べなかった自分を比べて落ち込みます。

「なんで僕には左手がないんだ。もうこの手をやめたい。手が欲しい」

悔し涙を流す陽喜さんに「人と比べなくていいんだよ。お母さんもいっしょにがんばるから乗り越えよう」と伝えた麻依子さん。親子で特訓を重ね、前跳びより難しい後ろ跳びを30回跳べるようになり、自信を取り戻しました。

夢はパラリンピック出場 障がいはい一つの個性である

「左手のハンディキャップがあっても競えるスポーツに挑戦したい」と始めたサッカーと水泳。夢はパラリンピックに出場することです。

「陽喜の負けず嫌いな性格に助けてもらっています」と話す麻依子さん。手がないことで差別を受けたこととはないと断言します。

「陽喜の友達のように『障がいがある人』と特別視することなく、自然体で接してもらえることが何よりうれしいですね。障がいがあることを理解してほしいのではなく、左手がないことは一つの個性だと理解してください」

障がい者の特性を知り

できることから始めてみる



障がい者差別を感じる人は65%
障がいへの理解は道半ば

本市には、約5000人の障がいのある人が暮らしています。身体障がい・知的障がい・精神障がい・発達障がいなど、状況はさまざま。全ての人がともに暮らしていくために、障がいの特性を知り、理解を深めることがたいせつです。

障がいのある人に聞いた市のアンケート調査(平成26年実施)では「障がい者差別や偏見を感じる・感じたことはないが」と思う」と答えた人は、回答者の約65%。「まちで人の視線や言動に差別や偏見を感じる」と答えた人は二人に一人と、多くの人が不安を抱えています。

見えない障がい「内部障害」 声を掛け合い解決策を探す

外見では障がいがあると気づきにくい「見えない障がい」があります。その一つが、心臓や腎臓、呼吸器など体の内部機能が低下する「内部障害」です。

腸などの機能に障がいがある、上山啓子さん。高校生のとき、消化器官などに炎症をもたらす難病「クローン病」を患いました。

「腸に深い潰瘍ができ、皮膚に穴が開いたため、大腸を切除しまし

援助が必要な人の意思表示 ヘルプカードで必要な支援を

障がいのある人の中には、困りごとを周りにうまく伝えられない人がいます。「ヘルプカード」は、緊急時に助けを求めやすくするために身に付けるもの。カードを持った人が困っているところを見かけたら「何かできることがありますか」と積極的に声をかけてください。事情がうまく伝わらない場合は、カードの裏面や中身を読み、記載された方法で支援してください。

ヘルプカードの中面

障がい種別 知的障がい	生じた医療機関 〇×病院 〇×医師	FAX 連絡先 090-△△△△-XXXX 連絡先 0743-00-△△△△
所属 学校・会社	所属 A型	記載内容
注意事項		
(記入例) せんかん発症があります。安全な姿勢をとらせてください。意識が醒めない場合は緊急連絡先へご連絡ください。 心配なこと・手伝ってほしいこと・困って困らぬようにしてほしいことなど自由に記入してください。 ・コミュニケーションがうまくとれないときがあります。 ・ゆっくり簡単な言葉で話しかけてください。 ・パニックになったときは静かな場所に誘導してください。		



外面

「障害者差別解消法」 どんな法律？

今年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(通称:障害者差別解消法)は、心身の障がいによって生活上の制限を受ける人(身体障害者手帳や療育手帳などの有無は問いません)に、「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」を求めています。

不当な差別的取扱いの禁止は、自治体や会社、店舗などには義務付けられ、合理的配慮は、自治体には義務、会社や店舗には努力義務が課されています。

■不当な差別的扱いの例

- ・飲食店などに入ろうとしたら、車椅子を利用していることを理由に断られた。
- ・目的地に行くために、どの電車やバスを利用すればいいかわからず、駅員に尋ねたが分かるように説明してくれなかった。
- ・災害時、緊急避難所で聴覚障がいがあることを管理者に伝えたが、必要な情報提供が音声でしか行われなかった。

■合理的配慮の例

- ・交通機関で電車などに乗る車椅子を利用する人を駅員などが手助けする。
- ・視覚障がいのある人に書類などの内容を読み上げながら説明する。
- ・聴覚障がいのある人に筆談など音声とは別の方法で伝える工夫をする。

困り事は人によって違います。まずは「お手伝いしましょうか」と声をかけてください。



障がい福祉課
紀 光さん



毎日約5万人が乗降する生駒駅 駅員がバリアフリーを進めています

①駅員の皆さんは、体が不自由な人を見かけると「どちらまで行かれますか」と積極的に声を掛けています。②視覚障がいのある人が驚かないように、正面付近から「駅員ですが、お手伝いしましょうか」と話しかけます。③生駒駅には、ホームの内側を示す凸型の線が付いた「内方線付点状ブロック」を設置。視覚障がいのある人は、同ブロックを確認しながら歩くのでブロックの上で立ち止まったり、物を置いたりしないでください。



上山 啓子さん

た。設置していた人工肛門の扱いに慣れず大変でした。見た目では分かりにくい障がいなので、周りの理解は得られにくかったですね」
体調が不定期に良くなったり悪くなったりするため、病気休暇が長くなると「さぼっている」と偏見を抱かれることもありました。治療を施し病状も安定した頃、腰の骨の一部を骨折する腰椎分離症を併発。歩

行が困難になり、自力で寝返りも打てなくなりました。
現在は、体調や移動距離によって杖や車椅子を使う日もありますが、歩けるまで回復。放課後等デイサービスunaで、事務仕事をこなしています。
「障がい＝何もできない」ではありません。皆さんと同じで、得意・不得意があるだけです。できることは自分でしたい。でも、できないときはどうしたいかを伝えて、手伝ってもらっています。何か困っていればお互いに声をかけ話し合い、当事者の意思に合った解決策を見つけることがたいせつです」



積極的に外出し 障がい伝える

篠原智也

バリアのない社会について、障がいのある人自身はどう考えているのでしょうか。本市に住む、視覚障がいのある篠原さんと身体障がいのある西川さんに話を聞きました。

**全盲のマッサージ師として活躍
分からないことは周りに伝える**

鍼灸マッサージや視覚障がいのある人へのパソコン指導を仕事にする、全盲の篠原智也さん。市内で一人で暮らし、家事や身支度などは一



体格によって力加減を変えて指圧するという篠原さん

人でこなしています。4歳のとき目が見えなくなった篠原さん。母親の教えで、身の回りの状況が分からないときは、進んで周り

に聞くようにしていました。

「小学校の登下校時、友達が進んで私の手を引っ張ってサポートしてくれました。私を障がい者ではなく、ただ目が見えないだけの友達として、自然に接してくれたんです」

県立盲学校で中学・高校を過ごし、鍼灸を学ぶため同校理療科に進学。あん摩マッサージ指圧師とはり師の免許を取得し、鍼灸師として働いています。

**障がいを伝えるために外出
普通の生活が何よりも幸せ**

白杖はくじょうで外出するときもあれば、盲導犬のヨワンちゃんを連れて行くときもある篠原さん。視覚障がいのある人が、何に困っているかを伝えるため積極的に外出します。

「よく大阪に飲みに行きますし、友達の車で旅行にも行きます。障がい者が引きこもってしまうと、どんな障がいがあるか世の中に分かってもらえない。だから外出するんです。もし伝えて分かってもらえなければ説明する。そうした積み重ねが大事です。道端で声をかけてもらえると『見てくださいるんだ』と単純にうれしい。障がいがあるから何かをしてほしいわけじゃなく、カラオケや食事に行き、皆さんと同じように、普通の生活を過ごせることが幸せです」

障がいへの理解や
サポートを
行政が支援

**資格・専門技術は不要
あいサポーターで手助けを**

障がいの特性や必要な配慮などを理解して、障がいのある人を手助けする「あいサポーター」。困っているときにちょっとした手助けをする意欲があれば、誰でもなることができます。

■あいサポーター養成講座

▼対象 8人以上の参加者を集めることができるグループ・団体

▼所要時間 約90分

▼費用 無料

——日程・場所など、詳しくは障がい福祉課と相談してください。



▲受講後にもらえるあいサポーターバッジ

事故で左手足が不自由に 人との交流が不安を解消する

交通事故の影響で左手足に障がいのある西川慶さん。杖や車椅子を使いながら、市内の福祉サービス事業所などに通っています。

大学卒業を機に生まれ育った生駒を離れ、岡山市で就職した西川さん。大手転職サイトの求人広告の営業を担当し、経営者に会社の課題や悩みを聞きながら、各企業の求人

ページを制作していました。

4年前、交通事故で左手足の自由がなくなり生活が一変。退職し病院などで約2年間リハビリを続け、生駒に帰ってきました。

「病院や実家は自分の障がいを理解し守ってくれる環境。外に出ると障がい者との接し方を知らない人の言葉や態度で、自分自身が嫌な想いをするのではないかと心配でした」
不安を解消するきっかけとなったのは、生駒のCMを作る市民PR

障がい者自身が

西川慶

心のバリアを取る



CM制作のためメンバーと宝山寺で取材する西川さん

チーム「いこまち宣伝部」での経験でした。

「メンバーで障がい者は私だけ。外で撮影していると、車椅子を押してくれたり、坂道が多い場所はケールカーに同乗してくれたり、障がいを自分のことのように考えてくれる優しい人ばかりでした。たわいもない話や普通に接してくれるのが、何よりうれしかったんです」

障がいは不自由だけど 不幸ではない

障がいを理由にした差別や嫌な経験を一度も体験したことがない西川さん。持ち前の明るい性格から、現状を前向きに捉えています。

「できないことはかっこ悪いことではありません。障がいのある人が心のバリアを外し、できないことを伝えるのが大事です。障がいは不自由ですが、不幸ではありません。人生は試練の連続です。障がいもその一つ。どう乗り越えるかがたいせつです」

安心して外出できるように トイレマップを作成

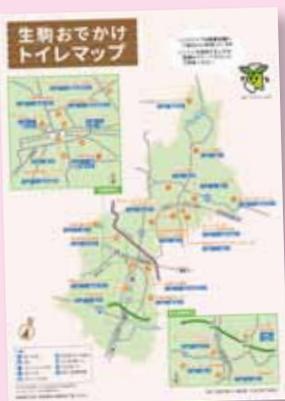
市内公共施設や商業施設27か所にある障がい者や高齢者向けのトイレを掲載した地図「生駒おでかけトイレマップ」を配布しています。

障がいのある人や体の不自由な人が、排泄場所の心配を減らし、安心して外出できることを目指して作成しました。

▼対象 障がいのある人やマップを必要とする市民

▼掲載内容 市内公共施設や商業施設にあるトイレの種類（大人用介護ベッド・オストメイト対応トイレ・バリアフリー対応・温水洗浄便座つき・手すりつきなど）

▼配布場所 障がい福祉課、生駒市社会福祉協議会、福祉センター、市内各生活支援センター（あけび、かざぐるま、コスモールいこま、あすなろ）



▲いざというときに安心

障がいのある人の声に耳を傾け 心のバリアフリーを進める

障がいのある人への差別や偏見をなくすためには何が必要か。本市や大和郡山市など9市町を担当する、奈良県西和圏域担当弁護士西村香苗さんに話を聞きました。

法は整備されたが残る差別 障がいのある人が声をあげる

障がいのある人の就労や財産管理など、さまざまな法律相談のついでに、障害者差別解消法が施行され、障がいのある人の権利擁護や訴訟問題など、法律面で心強い味方になります。

しかし、法が整備されたところで、すぐに障がいのある人への差別や偏見はなくなりません。現状に不満を持つ人はたくさんいます。

差別などの風潮を最も早く変える方法は、障がいのある人に声をあげてもらうこと。自分にとって何が合理的配慮なのか伝えてください。

人間は完璧ではないので、障がいのある人の目線で全ての解決策は準備できません。私も視覚障がいのある方に、点字にせず案内状を送るなど配慮のない行為をしてしまったこ

とがあります。

障がいのない人は「分からないから教えてほしい」という姿勢で、障がいのある人の声に耳を傾けること。障がいの特性や困り事を学び、意識を変える必要があります。

障がいのある人と接し、障がいの有無が気にならない世の中に

同じ人間で「障がいがある」と差を設けることは間違っています。うつ病や不眠症なども一種の障がい。線引きはとても難しいんです。

障がいのある人への理解を深めるためには接する機会を増やし、障がいを身近に感じること。障がい者福祉事業所のイベントに参加したり、パン・ケーキ・雑貨を販売するお店を気軽に利用したりするのもいいかもしれません。障がいの有無が気にならない世の中にするため、心のバリアフリーを進めてください。



西村 香苗

にしむら かなえ ● 弁護士。きずな西大寺法律事務所所属。奈良弁護士会高齢者・障害者支援センター運営委員会委員として、障がいのある人に関する訴訟や相談に携わる。従業員の障害基礎年金を横領した訴訟にも関わる。

差別・虐待・金銭トラブル 障がいに関する困りごと相談窓口

秘密
厳守

相談
無料

奈良県障害者相談窓口

(奈良県障害福祉課内)

- ▶対象 障がいのある人や支援する人など
- ▶相談日時 月～金曜日の9:00～17:00
- ▶相談・支援内容 障がいを理由とする差別についての相談
- ▶主催 奈良県

☎0742-27-8088 📠0742-22-1814

高齢者・障がい者支援センター 法律相談窓口

- ▶対象 障がいのある人や高齢者
- ▶相談日時 火・木曜日の13:30～16:00
- ▶相談・支援内容 弁護士による財産管理・遺言や相続・介護や福祉・入退院措置に関する電話相談
- ▶主催 奈良県弁護士会

☎0120-874-737

バリアフリーという言葉が
なくなる社会を目指す

知的障がいのある人の就労を支援する施設「かざぐるま」で、利用者が織った「さをり織り」を、スリッパやペンケースなど生活雑貨として仕上げる、ボランティア団体「ひびきの会」の皆さん。完成品は、バザーやお店で販売され、その収益は利用者の給料や材料費に充てられています。

かざぐるままでの活動が15年目を迎える同会代表の山口喜久子さんは「障害者差別解消法があってもなくても、障がいのある人と自然に接しているのが、何か特別に意識していることはありません。利用者の皆さんは純粋な人ばかりで、会えば心が洗われます」と話します。

障害者差別解消法は、自治体や会社などが対象です。しかしその内容を知ること、障がいのある人が、生活のどんな場面で不便を感じ、不快な思いをしているのか、理解するきっかけになります。

障がいの有無に関わらず、自然に声を掛け合える社会になれば、「バリアフリー」という言葉は必要なくなるでしょう。「障がい」への心のバリアを外し、日常生活の中で、できることから行動や考え方を変えていきませんか。



ひびきの会の皆さんが作ったスリッパを持つ、かざぐるまを利用する三宅修平さん(写真右上)。顔なじみになると「今日の仕事は何したの」と、日常会話が自然と生まれます。

市内に約50の福祉ボランティア団体が活動しています。活動内容など、詳しくは障がい福祉課か市民活動推進センターららポートに問い合わせるか、市ホームページをご覧ください。

シニア世代の生駒の楽しみ方デビュー、ボランティア活動の紹介

地域デビューガイダンス

(いこま寿大学第5回一般教養学習会)

入場無料
申込不要
(定員 928人)

平成29年**1月15日** 13:30~16:00

たけまるホール (公共交通機関を利用してください)

地域活動を通して友達を作り、喜びややりがいを見つけましょう。

「やってみようかな」と思ったときに、地域活動の始めどき。皆さんの参加をお待ちしています。

☎生涯学習課 (☎0743-74-1111、内線644)

大ホール

【開会】 13:30~14:00

- ・主催者あいさつ
- ・各ボランティア団体の活動紹介

【記念講演】 14:00~15:00

宮川花子さんによる講演「宮川花子のいきいきライフ」



宮川 花子さん

昭和49年にチャンバラトリオに入門。昭和54年「宮川大助・花子」を結成。デビュー以来上方漫才の賞を多数受賞。夫婦で大病を患うがお互いの献身的な看病もあり克服。病気との闘いや家族愛をテーマにした講演も多数こなす。生駒市生涯学習施設名誉館長を務める。生駒市在住。

1階

【個別説明会】 14:30~16:00

団体の活動内容を各ブースで紹介。活動している人や担当職員が地域活動の疑問に答えます。

観光

- ・生駒市観光ボランティアガイドの会
市民や生駒市を訪問する人に、市内の自然や歴史的文化財などを案内
☎経済振興課 (内線327)

スポーツ

- ・スポーツリーダーバンク
スポーツの専門的な知識や経験を持つ人が、リーダーバンクに登録し、市民のスポーツの普及・振興を図る活動
☎スポーツ振興課 (内線663)

福祉

- ・地域住民によるサロン
住民同士が支え合うまちづくりを目指して企画運営
☎高齢施策課 (内線488)
- ・シルバー人材センター
60歳以上の会員が、^{せんてい}剪定、草抜き、清掃、障子の張り替えなどを担当
☎生駒市シルバー人材センター (☎71-3300)

子育て

- ・ファミリー・サポート
子育ての援助を受けたい人になりたい人を結び、支え合う活動

- ・AsMama
地域で子育てを頼り合う「子育てシェア」
☎子育て支援総合センターたち (☎73-5582)

生涯学習

- 生涯学習まちづくり人材バンク**
 専門的な知識や経験、技能を持つ人が、地域活動やグループ活動に役立てる人材バンク制度
 - いこま寿大学**
 満62歳以上の人を対象とした4年制の大学。地域で活躍する人材を育成
 - 生駒ビデオクラブ**
 いこま寿大学の学習風景などを撮影・編集
 - 生駒市子ども会育成連絡協議会
ボランティアスタッフ**
 子ども会活動の支援と子ども会の健全育成を目的とした活動
 - 生駒市地域婦人団体連絡協議会**
 地域の女性を対象とした地域に根ざした活動
 圃生涯学習課 (内線644~647)
-
- 生駒市図書館の本の宅配ボランティア**
 図書館へ来館するのが難しい人に本を届ける宅配ボランティア
 圃図書館 (☎75-5000)
-
- 生駒ふるさとミュージアムのボランティア**
 来館者への勾玉作りなどの体験学習指導や展示説明、各種イベントの手伝いなど
 圃生駒ふるさとミュージアム (☎71-7751)



市民活動まちづくり

- いこまグリーンフレンド**
 高齢者を対象とした「癒しの園芸」や歌体操などの活動
 - いこまハート工房**
 日曜大工の技術を生かした生活環境支援活動
 - (一社)市民エネルギー生駒**
 再生可能エネルギー源の導入や実践。環境問題の普及・啓発事業にも参加
 - 健やか交流塾おもちゃ病院生駒病院**
 おもちゃの修理を通じて、モノをたいせつに使う思いを伝える活動
 - 囲碁のまち生駒プロジェクト**
 日本で発達した伝統文化である囲碁を子どもたちに伝える活動
 - いこま婚育プロジェクト**
 結婚に関する知識をイベントや講座で提供する活動
 - (特活)エコライフ生駒**
 地球温暖化防止のため、小学校での環境教育活動
 - 市民活動推進センターららポート**
 ららポート登録団体、NPOなどさまざまな分野の活動に関する情報提供など
 圃市民活動推進センターららポート (☎75-6000)
-
- カフェ「ふるらむ」ボランティアスタッフ**
 花のまちづくりセンター内でコーヒー・紅茶やパンケーキなどを販売
 圃花のまちづくりセンター「ふるらむ」 (☎71-0187)

環境景観

- いこま里山クラブ**
 生駒の森・里山環境を再生・維持するために、「里山」への理解を深め活動の輪を広げる
- いこま棚田クラブ**
 西畑町の棚田や里山林の景観を保全するため、里山林の整備などの活動
- グリーンボランティア「いこま宝の里」**
 放置樹林を明るい森に整備し、子どもが自然に親しみ安全に遊べる森の環境保全活動を実施
- 自然とともに**
 小枝、花、木の実などを使ったクラフト作りやクラフト教室を開催
- 花とみどりの楽校**
 「花づくりやみどりを守る」活動を通して、地域で活躍する人材を養成する講座



圃みどり公園課 (内線585)

-
- 生駒市環境基本計画推進会議(エコネット生駒)**
 市民・事業者・行政が協働し、生駒市の環境を良くするボランティア活動を実施
 圃生駒市環境基本計画推進会議 (☎25-1135)

イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「イコマニア」に認定。地元「いこま」をにぎわいのあそび場にしてまいります。

第34回 生駒駅前100円商店街

▼とき・ところ 平成29年1月28日(土)10時～17時、生駒駅周辺
—— 売り切れ次第、終了する店舗もあります。

▼内容 生駒駅前のお店に百円商品が並ぶお得な1日
▼問合せ 生駒商工会議所 (☎74・3515)

イベント・講座



生駒寄席しかのだい亭

▼とき・ところ 平成29年2月4日(土)14時開演(開場は)



13時30分)、鹿ノ台ふれあいホール
—— 公共交通機関を利用してください。
▼内容 月亭八光をはじめとする落語家による本格落語を身近に楽しみませんか。
▼定員 50人
▼費用 前売1000円、当日1500円(全席自由席)
—— 入場券は1月14日(土)10時から、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンター、北コミュニティセンター、S.T.A.はばたき、図書館、芸術会館美楽来で販売します。
▼問合せ 鹿ノ台ふれあいホール (☎78・7966)

ふるーらむ1・2月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
▼ところ 花のまちづくりセンターふるーらむ

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、平成29年1月14日(土)(必着)ま

でに花のまちづくりセンターふるーらむ「1・2月の教室」係(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70・0187、FAX70・0287、✉hanamachi@city.ikoma.lg.jp)
—— 結果ははがきでお知らせします。キャンセル不可
▼アロマでスキンケア☆ローションとクリーム

▼とき 1月26日(木)10時～12時
▼内容 アロマティックプラネットの林頭子さんによる、オーガニックな精油で化粧水とクリームを作る教室

▼必要品 ティーカップ(ハーブティーのサービスがあります)
▼定員 20人(抽選制)
▼費用 2000円

▼ソーイングボックスを作りましょう

▼とき 1月31日(火)10時～12時



ソーイングボックス作り

新春 消防出初式



▶とき・ところ 平成29年1月11日(水)10:00～12:00、生駒市体育協会総合S.C.体育館
▶内容 優良職団員の表彰、園児による防火演技、分列行進、一斉放水(雨天時は式典だけ実施)
▶お願い できるだけ公共交通機関を利用してください。



園消防本部 (☎73-0119)

▼内容 ハーバル倶楽部の仲間あけみさんによる、カルトナージュ技法(フランス伝統工芸)でアンティーク風のソーイングボックスを作る教室(15cm×8cm×8cmのラベンダーのピンクッション付き)

▼必要品 生地切りはさみ、洗濯ばさみ20個、平筆
▼定員 10人(抽選制)
▼費用 2000円

▼プリザーブドフラワーでハートのアレンジメント

▼とき 2月4日(土)10時～12時

▼内容 フローラ・アンジェリークの山口真理子さんによる、ハート型をしたアイアンにプリザーブドフラワーをアレンジする教室(ラッピング付き)

▼必要品 リボンの切れるはさみ(持っている人だけ)
▼定員 10人(抽選制)
▼費用 2900円

▼プリザーブドフラワーのコサージュ

▼とき 2月8日(水)10時～12時

▼内容 一級フラワー装飾技能士の河西靖子さんによる、プリザーブドフラワーのバラ・かすみ草・あじさいなどを使って、卒業式や入学式に便利なコサージュを作る教室(10cm×15cmの透明なケース付き)
▼必要品 リボンの切れるはさみ(持っている人だけ)
▼定員 15人(抽選制)
▼費用 2000円

今月の注目情報

Pick Up News

01 ~住みよさまんてん、生駒で暮らそう~ 映画館で1分間のCMを放映中

生駒の住みよさを伝える1分間のCMを、なんばパークスシネマ(大阪市)の全スクリーンで放映しています。



▲CMはこちら

CMは、生駒市で暮らす2家族のインタビューや日常風景を中心に、本市の温かい雰囲気伝える映像です。総出演者は約150人。上映費用の一部は、企業版ふるさと納税を活用しています。放映期間は平成29年2月24日(金)まで。

YouTubeにもアップロードしていますので、ぜひTwitterやFacebookなどで拡散をお願いします。

囲いこまの魅力創造課(内線733)

02 生駒の魅力が1冊のフォトブックに 「いこまの愛しい時間。」を発刊

生駒で暮らす女性15人で構成した市民PRチーム「いこまち宣伝部フォトブックチーム」が、未来に残したい生駒の魅力をテーマに市内の人や風景など4,000枚以上を撮影。その中から選んだ約40枚の写真を1冊にまとめたフォトブック「いこまの愛しい時間。」を発刊しました。



▲フォトブックはこちら

市内の公共施設や図書館・室などでご覧いただける他、市ホームページにも掲載しています。

03 広報いこまち9月15日号が近畿市町村 広報紙コンクールで優秀賞2席

平成28年9月15日号の広報いこまちが、毎日新聞社、毎日文化センター主催の第29回近畿市町村広報紙コンクールで最優秀賞・優秀賞1席に次ぐ、優秀賞2席を受賞しました。審査員からは「女性に率直に語ってもらい、女性の夢を応援する姿勢がうかがえる」「レイアウトは余白を意識して読みやすい」などの評価をもらいました。

これは、情報提供や取材のご協力、ご意見・ご感想をお寄せくださる皆様のおかげです。今後も親しまれる広報紙づくりに努力しますので、引き続きご愛読をお願いします。



囲広報広聴課(内線223)

読書会「はばたきBOOK CLUB」

▼対象 12〜16歳

▼とき・ところ 平成29年1月15日(日)11時〜11時45分、北コミュニティセンター1階

▼内容 「星の王子さま」サンテグジュペリ/作(岩波少年文庫)を読んできて、みんな感想や本について自由に話す読書会。本は図書館北分館で用意します。

▼定員 15人(抽選制)
▼費用 無料

「星の王子さま」を読んで、感想を自由に話そう



▼申込み・問合せ 1月8日(日)までに直接、市内の各図書館・室か電話、メールで図書館北分館(☎71-3332、event-library@city.iko.ma.lg.jp)

メールには、件名に「はばたきBOOK CLUB 1月15日」係、本文に参加者の氏名・ふりがな・住所・学年・電話番号を書いてください。

日高のり子朗読「スーホの白い馬」〜馬頭琴と共に〜

▼とき・ところ 平成29年2月11日(祝)14時30分開演(14時開場)、南コミュニティセンターせせらぎホール

▼内容 第1部：ソプラノ歌手の太田郁子さんとピアノ奏者の武永京子さんによる世界の名曲と、「となりのトトロ」草壁サツキの声優の日高のり子さんによる朗読「スーホの白い馬」を馬頭琴の調べとともに楽しむコンサート

日高のり子さん



第2部：モンゴル国の演奏家のサウガゲレルさんによるモンゴルの民族楽器の横笛リンベとホーミーと呼ばれる歌声の披露

当日は、モンゴル伝統的な移動式住居「ゲル」を設置し、中に入る体験ができます。

▼定員 306人
▼費用 無料

入場整理券は一人3枚までで、12月25日(日)9時30分から、北コミュニティセンター1階、北コミュニティセンターホール、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書館で配布します。

▼問合せ (特非)れんげ文化芸術の会の小島さん(☎090-2705-3755)
この事業は「市民みんなで創る音楽祭」事業の一環で開催します。

ファミリーアウトドア教室 「餅つき編」

▼対象 子どもとその保護者

▼とき・ところ 平成29年1月15日(日)10時～15時30分、生駒山麓公園野外活動センター

▼内容 お正月を満喫する親子で協力して楽しむデイキャンプです。杵と臼を使ってついた餅を食べ、手作りの凧を揚げて遊びませんか。

▼定員 50人(申込順)

▼費用 大人3000円、子ども2500円、3歳未満500円(市外の人は大人3000円・子ども2000円・3歳未満は1000円増し。食費など全て含む)

▼申込み・問合せ 12月25日(日)9時から電話で生駒山麓公園(☎73・8880)

▼とき・ところ 平成29年1月9日(祝)10時～17時頃、生駒ふるさとミュージアム

▼内容 家族、友達といっしょに「正月遊び・餅つきイベント」

——できるだけ公共交通機関を利用してください。車の場合はミュージアム裏側の

駐車場(10台)を利用してください。

▼内容 餅つきをして、できたのお餅を食べましょう。生駒カルタ、タイムスリップすごろく、いこまるちゃん福笑い、書初めなどのお正月遊びも楽しめます。お餅といっしょに餅花を持ち帰りできる他、昔の生駒の食文化をパネルなどで紹介します。

▼費用 1000円(申込不要、なくなり次第終了)

▼問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

▼とき・ところ 平成29年1月20日(金)14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▼内容 生駒市文化財保護審議会会長の今木義法さんによる講座「鷹山氏の興亡」。中世大和動乱の時代に地頭から台頭して生駒地域を支配した鷹山氏の動向について「大乗院寺社雑事記」や「鷹山家文書」などの文献史料を通して学びます。

▼定員 49人(当日先着順)

▼費用 3000円

第8回 生駒の歴史と文化入門講座

▼とき・ところ 平成29年1月20日(金)14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▼内容 生駒市文化財保護審議会会長の今木義法さんによる講座「鷹山氏の興亡」。中世大和動乱の時代に地頭から台頭して生駒地域を支配した鷹山氏の動向について「大乗院寺社雑事記」や「鷹山家文書」などの文献史料を通して学びます。

▼定員 49人(当日先着順)

▼費用 3000円

▼問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

雑貨などを自分好みにアレンジ「タイルクラフト」

▼とき・ところ 平成29年2月10日(金)13時～15時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 日本ヴォーグ社タイルクラフトディプロマ講師川西智子さんによるコースター作り。いろいろなタイルを並べて、見るだけできれいなタイルクラフトを体験しませんか。

▼必要品 筆記用具、ティッシュペーパー

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 2800円

▼申込み・問合せ 1月17日(火)～22日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、講座名を書いて、南コミュニティセンター講座受付係(☎77・0001、☎77・0002、✉minamikomi-info@ikomashi-sg.jp)

タイルクラフトを作ろう



本当に伝わる!相手を動かす!

プレゼンテクニック講座

▶とき・ところ 平成29年1月21日(土)15:00～17:00、南コミュニティセンターせせらぎホール

▶内容 プレゼンテーション指導の世界的な第一人者で、本市在住のガー・レイノルズさんによる、伝わるプレゼンテーションのテクニック講座

▶定員 100人(申込順)

▶費用 無料

▶申込み・問合せ 12月26日(月)～平成29年1月20日(金)に電話、ファクスかメール、(株)ワイズスタッフのホームページで、氏名、住所、参加人数、電話番号を明らかにして、(株)ワイズスタッフ(☎74-2012、☎74-2013、✉iti@ysstaff.co.jp、電話は平日10:00～17:00、12月29日(木)～1月3日(火)は除く)



▲申し込みはこちら



講師:ガー・レイノルズさん

米アップル社などの勤務を経て独立。ステイプ・ジョブス流のプレゼンに日本文化「禅」を融合させた手法は世界中で評価されている。30万部以上の大ベストセラー「プレゼンテーションZen」など著書多数

地方創生シンポジウム
住宅都市における
コミュニティを元気にするために

とき 平成29年2月1日(水)13:30~16:00
(開場は13:00)

ところ コミュニティセンター文化ホール

住宅都市生駒では人口減少・少子高齢化や空き家の増加が課題になりつつあります。これらの課題を解決しながら持続可能なコミュニティを形成していく方策についていっしょに考えませんか。

◆1部…調査発表
生駒市「空き家の利活用による地域活性化の可能性」、神奈川県藤沢市「少子高齢社会における持続的なコミュニティの形成について」

◆2部…パネルディスカッション
近畿大学総合社会学部教授の久隆浩さんをコーディネーターに迎え、活発なコミュニティ活動の事例を共有しながら、地域が元気になる方法を考えます。

▶定員 200人
▶費用 無料(申込不要)
▶問合せ いこまの魅力創造課(内線732)

はばたきウィークエンド
コンサート

▼とき・ところ 平成29年2月5日(日)14時開演(開場は13時30分)、北コミュニティセンターIISTAはばたき小ホール(未就学児の入場不可)
——できるだけ公共交通機関を利用してください。
▼内容 くまがた、鈴木智貴ウクレレコンサート。曲目は「Pick up the Music」情熱大陸(他(予定))
▼定員 160人
▼費用 500円(全席自由)

鈴木智貴さん



▼問合せ 北コミュニティセンターIISTAはばたき(☎71-3331-1)

——入場券は1月9日(祝)10時から、北コミュニティセンターIISTAはばたき、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、芸術会館美楽来、図書館で販売します。

いこままるこえ

▼とき・ところ 平成29年1月26日(木)、2月16日(木)、10時~14時、コミュニティセンター

▼内容 手作り品や癒しのブースがたくさん出店し、交流や発見が楽しめる市場。子ども服無料交換会(一人3枚まで)も実施します。育児期のママが子ども連れで来場できるようにキッズスペースもあります。
——詳しくはホームページをご覧ください。

▼問合せ いこままるこえ

救命講習を受けまじょう

実行委員会の佐村さん(☎090-8525-0637、ikomamamamarche@gmail.com)

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上

▼とき・ところ 平成29年1月21日(土)9時~12時(受付は8時30分から)、消防本部

▼内容 突然のけがや病気で倒れた人を行う応急手当など

▼定員 30人
▼申込み・問合せ 1月20日(金)までの月々金曜日の9時~17時に直接か電話で消防署(☎73-0119)——詳しくは消防本部ホームページをご覧ください。

家族みんなで絵本の会

▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 生駒駅前図書館(☎73-7611)

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 平成29年1月15日(日)10時30分~11時15分、鹿ノ台ふれあいホール

▼内容 絵本やわらべうた・手遊びなどを家族で楽しめましょう。

▼定員 30人(当日先着順)
▼費用 無料
▼問合せ 鹿ノ台ふれあいホール図書館(☎78-9973)

いこまっこ教室
「作って遊ぼう」

▼対象 市内に住む小・中学生

▼とき・ところ 平成29年1月14日(土)9時~12時(受付は11時30分まで)、たけまるホール

▼内容 ①鬼の面づくり②マジックカードづくり

▼費用 各100円(申込不要)

▼問合せ いこま自然塾の川崎肇さん(☎090-0399-56246)

迎春「和風」展

▼とき・ところ 平成29年1月5日(木)~29日(日)、生駒駅前図書館

▼内容 「日本の風の会」会員の渡辺榮さん手作りの風や、図書館のマスコットが描かれた30連風など和風を展示します。

**オーラソーマ
カラーセラピー講座**

▼**ところ** 芸術会館美楽来
▼**内容・とき** 大花真紀さん
によるカラーや自然とのつ
ながりを日常に取り入れる
オーラソーマカラーセラピー
講座

①平成29年1月28日(土)：カ
ラーの持つ力
②2月4日(土)：アロマの効果
③2月11日(祝)：クリスタルエ
ネルギー
— 時間は10時～12時です。

▼**必要品** 筆記用具
▼**定員** 10人(抽選制)
▼**費用** 4500円(全3回
分)
▼**申込み・問合せ** 1月10日
(火)～15日(日)にメールかファ
クスで郵便番号、住所、氏名、
電話番号、講座名を書いて、
芸術会館美楽来講座受付係
(☎74・1101、☎74・12
20、✉miraku-info@iko
mashi-sg.jp)

▼**とき・ところ** 平成29年1
月18日(水)10時30分～12時

西山厚さん



(受付は10時から)、図書館市
館市民ホール
— 公共交通機関を利用し
てください。

▼**内容** 帝塚山大学文学部文
化創造学科教授の西山厚さ
んによる講座「鑑真和上の長
い旅」

▼**定員** 250人
▼**費用** 無料
▼**申込み・問合せ** 同大学ホ
ームページ「公開講座」の申
し込みフォームに必要事項
を入力するか、はがきかファ
クスに郵便番号、住所、氏名、
ふりがな、年齢、性別、電話、
ファクス番号、メールアドレス、
「鑑真和上の長い旅」と
書いて、帝塚山大学広報課
公開講座係(〒631-85
01、奈良市帝塚山7丁目
1-1、☎0742・48・91
92(12月28日(水)～1月5
日(木)を除く)、☎0742・
48・6092)

▼**とき・ところ** 平成29年1
月18日(水)10時30分～12時

— 複数人数の申し込みは
できません。受講票は開催日
1週間前をめどに送付しま
す。

**図書館教養講座
「スズメバチの驚異の生態」**

▼**対象** 市内に住む人(主に
大人向けですが、子どもも参
加できます)

▼**とき・ところ** 平成29年1
月29日(日)10時30分～12時、
図書館
— 公共交通機関を利用し
てください。

▼**内容** 橿原市昆虫館の中谷
康弘さんによる、スズメバチ
の生活史やスズメバチを食
べる人々の話など
▼**定員** 60人(申込順)
▼**費用** 無料
▼**申込み・問合せ** 直接市内
の各図書館・室か電話、メー
ルで図書館(☎75・5000、
✉event-library@city.ik

▼**とき・ところ** 平成29年1
月29日(日)10時30分～12時

中谷康弘さん



onai.jp)
— メールには、件名に「図
書館教養講座スズメバチ」
係、本文に参加人数、参加者
全員の氏名・ふりがな・年齢・
住所・電話番号を書いてくだ
さい。

**学ぼう！ボランティア活動
資金調達のコツ**

▼**対象** 市内でボランティア
かNPO活動をしている人
▼**とき・ところ** 平成29年1
月31日(火)13時30分～15時30
分、コミュニティセンター

▼**内容** (社福)大阪ボランテ
ィア協会事務局の梅田純平
さんによる、ボランティアな
どNPO活動に必要な費用
の集め方と活用の仕方を学
ぶ講座
▼**定員** 50人
▼**費用** 無料(2歳～就学前
の幼児の託児あり。1月20
日(金)までに要申込)

▼**申込み・問合せ** 市ホーム
ページ、電話かファクスで、
住所、氏名・ふりがな、年齢、
電話番号を明らかにして、市
民活動推進センターららポ
ート(☎75・6000、☎75・
0151)

プチコンサートin高山

▼**とき・ところ** 平成29年1
月16日(月)12時15分～12時45
分、高山サイエンスプラザ
▼**内容** 「偉大なる作曲家た
ち」と題し、ピアノ演奏によ
る、シヨパン/ピアノ・ソナ
タ第2番変ロ短調Op.35「葬
送」他(予定)

▼**費用** 無料(申込不要)
▼**問合せ** 関西化学術研究
都市高山地区立地施設等連
絡協議会(☎72・5810)

生駒盆栽協会の盆栽講習会

▼**対象** 市内に住む人(初心
者歓迎)
▼**とき・ところ** 平成29年1
月22日(日)9時～12時、芸術
会館美楽来

▼**内容** 盆栽の水やり、剪定、
植え替え、手入れなどの指
導、その他相談。自分で愛培
している盆栽を持ち込むこ
ともできます。

▼**必要品** 愛盆、展示予定品、
道具(持っている人だけ)
▼**費用** 無料(申込不要)
▼**問合せ** 生駒盆栽協会の立
島正信さん(☎090・40
30・2408)

オリジナル茶杓を作ろう



RAKU-RAKUはうす落語会

▼対象 市内に住むおおむね60歳以上の人

▼とき・ところ 平成29年1月22日(日)13時～14時、RAKU-RAKUはうす

▼内容 奈良大学落語研究会「古都家」による上方の古典落語を中心とした、落語会を開催。気軽に笑える楽しい落語で、新年から笑って福を招きましょう。

▼定員 30人(申込順)

▼費用 2000円

▼申込み・問合せ 12月26日(月)から電話でRAKU-RAKUはうす(☎73・8778、10時～16時)

茶杓削りと抹茶体験

▼とき・ところ 平成29年1月21日(土)13時～15時、高山竹林園

▼内容 あなただけの茶杓削りと抹茶体験。奈良県茶道具同業組合のプロが指導します。

▼定員 24人(抽選制。グループの場合は一組3人まで)

▼費用 1000円(抹茶体験希望者は別途400円)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、抹茶体験希望の有無を書いて、1月11日(水)(必着)までに高山竹林園「茶杓削りと抹茶体験」係(〒630-0101、高山町3440、☎79・3344)

次世代へ届けたい物語と音楽「星の王子さま」

▼とき・ところ 平成29年2月12日(日)13時30分開演(開場は13時)、北コミュニティセンターIISTAはばたきホール

▼内容 公共交通機関を利用してください。
①第一部…サンレテグジュペリの不朽の名作「星の王子さま」の朗読とクラシックの名曲とのコラボレーション
②第二部…ピアノ・ヴァイオリ

ン・クラリネットの演奏

▼定員 450人

▼費用 無料

——入場整理券は一人3枚までで、1月7日(土)9時30分から、北コミュニティセンターIISTAはばたき、たけまるホール、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書館で配布します。

▼問合せ 「星の王子さま」と名曲を楽しむコンサート実行委員会の武原さん(☎90・9617・5357)

——この事業は「市民みんなで創る音楽祭」事業の一環で開催します。

ガールスカウトへようこそレンジャー(高校生)企画

▼対象 年少児にあたる幼児～小学3年生の女兒とその保護者

▼とき・ところ・内容 ガールスカウトのお姉さんといっしょに遊びましょう。

①ポーチ作り…平成29年1月28日(土)10時～11時30分、たけまるホール

②クッキング…2月12日(日)14時～15時30分、たけまるホール

——②③の時間や集合場所など、詳しくは参加者に連絡します。

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 1月14日(土)までに、電話かファクスで

ガールスカウト奈良県第22団の廣本さん(☎兼☎75・8522)

ガールスカウトと

いっしょに遊びましょう

▼とき・ところ 平成29年1月15日(日)13時～15時30分

(受付は12時30分から)、北コミュニティセンターIISTAはばたき

▼内容 お抹茶体験と福笑いやおはじきなどの昔あそびをしましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ ガールスカウト奈良県第31団の中村さん(☎78・6904)

平成28年度なら風

初級パソコン講座(いっいま)

▼対象 高齢者、子育て中の人、障がいがある人などで文字の入力ができる人

▼とき・ところ 平成29年1月14日(土)・21日(土)・28日(土)、2

月4日(土)・18日(土)・25日(土)・9時30分～12時、ぶろぼの生駒事業所(元町2丁目)

▼内容 サロン型の初心者向けパソコン講座

▼定員 15人(申込順)

▼費用 6480円(全回分、別途テキスト代1296円が必要)

▼申込み・問合せ 12月26日(月)から(社福)ぶろぼの(☎85・5658)

みんなの山は動物たちもくらす森

▼とき・ところ 平成29年1月28日(土)10時30分～11時30分、市民活動推進センターらぽーと

▼内容 近藤万里さんによる、いこま山のようなちえんの活動場所である生駒山の夜の動物たちを写した写真に関する話

▼定員 40人(当日先着順)

▼費用 1家族500円

▼問合せ 電話かメールでNPO法人いこま山の子会(☎080・3850・2708、✉yamanooutien@gmail.com)電話は平日16時～19時

時)

「科学に関する絵画展」 入賞作品展示

▼とき・ところ 平成29年1月11日(水)～20日(金)(休館日を除く)、9時～17時、たけまるホール

▼内容 奈良先端科学技術大学院大学支援財団が実施した同絵画展で入賞した市内小学生の作品を展示します。

▼費用 無料

▼問合せ いこまの魅力創造課(内線733)

自主学習グループ



ストレス解消健康カラオケ

▼とき・ところ 平成29年1月18日(水)14時～17時、東旭ヶ丘

▼内容 歌の好きな人たちが集まり、課題曲を決めて練習しましょう。

▼必要品 筆記用具

▼定員 15人(申込順)

▼費用 1000円

▼申込み・問合せ 12月25日

(日)～30日(金)にカラオケ部会
歌唱道の会の大和谷一さ

ん(☎080・1518・0013)

朗読とか演ってみました2

▼とき・ところ 平成29年1月22日(日)①11時～12時30分
②14時～15時30分、南コミュニ

ニティセンターせせらぎ

▼内容 さまざまなジャンルを、朗読で楽しむ集いです。

▼費用 500円(申込不要)

▼問合せ シアター生駒の高升君枝さん(☎73・0992)

第25回AFC写真展

▼とき・ところ 平成29年1月18日(水)～22日(日)、10時～17時(18日は13時から、22日は16時まで)、芸術会館美楽来

▼内容 1年間の活動成果を発表する写真の展示

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒アートフレンズサークルの松倉義治さん(☎75・1714)

新年をこころほぐかるた会

▼とき・ところ 平成29年1月14日(土)13時～16時45分、図書館

▼内容 百人一首ちらし取り

健康



特定健診を受けましょう

生活習慣病を予防するための健診「特定健診」。肥満、高血圧、糖尿病などの生活習慣病を予防することで、脳出血や脳梗塞、心筋梗塞などの病気を予防できます。早めに受診しましょう。生駒市立病院健診センターは、平日午前中に受診できます(予約制)。

▼問合せ 同院(☎72・1111)

福祉



宝山寺福祉事業団公開講座 ひめゆり講座

▼対象 介護の知識、技術に興味のある人

▼とき・ところ ①平成29年1月27日(金)②2月24日(金)③3月24日(金)、14時～15時、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘。駐車場なし)

▼内容 ①高齢者を感染症から守るために②大発見!福祉用具×福祉用具の正しい選び方③栄養学入門×元気に老いる食生活

――1回だけの参加もできます。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 宝山寺福祉事業団(☎74・6811)

福祉センターレクリエーション・ゲーム会

▼対象 市内に住む障がい者(児)とその家族

▼とき・ところ 平成29年1月22日(日)13時30分～15時30分(受付は13時から)、福祉センター

――12時30分と13時に生駒駅南口発・東生駒駅は5分後)の無料送迎バスを運行します。

▼内容 運動要素のあるレクリエーション

▼必要品 動きやすい服装、水筒

▼定員 40人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 電話、ファクスかメールで、住所、氏名、電話番号を明らかにして、1月10日(火)までに福祉センター(☎73・0700、☎73・0294、✉kukusi-center@ken.jp)

子育て・教育



親子で体を動かしましょう

▼対象 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの2歳児とその保護者

▼とき・ところ 平成29年1月19日(木)10時～11時30分、北コミュニティセンター1ST Aはばたき

▼内容 保育士といっしょにふれあい遊びを通して親子の絆を深めましょう。

▼定員 10組(申込順。初めての人を優先)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 1月13日(金)10時から電話で地域子育て支援センターへ(☎74・3999)

「ぶちどりあそび」の 子育て講座

- ▼対象 市内に住む就学前の乳幼児とその保護者
- ▼とき・ところ 平成29年1月12日(木)10時～11時、いちぶちどり保育園
- ▼内容 親子のふれあい遊び
- ▼定員 15組(申込順)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 12月26日(月)10時から電話かファクスで、子どもの氏名・年齢、電話・ファクス番号を明らかにして、いちぶちどり保育園(☎76・24000、☎76・2401)

親子の絆きずなづくりプログラム

- ▼対象 市内に住む、平成28年9月1日～12月7日生まれの第1子とその母親で、全日程に参加できる人
- ▼とき・ところ 平成29年2月7日(火)・14日(火)・21日(火)・28日(火)13時30分～15時30分、子育て支援総合センター たっち
- ▼内容 初めての子育てで感じる悩みや喜びを共有しましょう。子育ての知識を学び

ながら仲間作りもできます。

- ▼定員 16組(抽選制)
- ▼費用 864円
- ▼申込み・問合せ 市ホームページの申し込みフォームかはがきに住所、母親と子どもの氏名・ふりがな、年齢(子どもは生年月日)、電話番号を書いて、1月20日(金)(必着)までに同センター「親子の絆づくり」係(T630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

第10回「育児サークル 体験会」参加者を募集

- ▼とき・ところ 平成29年2月6日(月)10時～11時30分、コミュニティセンター
- ▼内容 体験を通して、育児サークルへの理解を深めてもらう体験会、市内の育児サークルの紹介や手遊びなど
- ▼定員 親子50組(申込順)
- 託児はありません。妊娠中の人も参加できます。
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ メールで住所、氏名・ふりがな、電話番号、参加人数、子どもの年齢を明らかにして、12月25日(日)～1月31日(火)にこま育

児ネットの清水さん(☎090・4495・3841、✉omaijunet@gmail.com)に、電話は平日10時～16時) AsMaMa地域交流会 & 説明会

- ▼対象 市内に住み子育てシエアに興味のある人、子育て中の親子
- ▼とき・ところ ①平成29年1月17日(火)10時～12時、北コミュニティセンターISTAはばたき②2月14日(火)10時～12時、図書会館③3月7日(火)10時～12時、図書会館

- ▼内容 地域で交流しながら、子育てシエアの機能や使い方を覚えましょう。①は楽しいおしゃべり②は手形スタンプでバレンタインカード作り体験③は親子で健康作りとスキントッチ体験
- ▼費用 無料
- ▼申込み 各交流会の前日の17時までに(株)AsMaMaホームページから応募

- ▼問合せ AsMaMa(☎045・263・6433)



申込みはこちら

高年齢者の元気を応援！ まちかど保健室を開設

高齢者の皆さんが、年齢を重ねても元気な生活を送れるよう、介護予防・健康増進に関する教室や保健師による健康相談を実施する「まちかど保健室」を11月30日(水)から試行的に開設しています。

☎まちかど保健室(☎71-3373)、
高齢施策課地域包括ケア推進室(内線765)



- ▶対象 市内に住む65歳以上の人とその家族など
- ▶開所日時 月～金曜日の10:00～15:00(祝日と12月29日～1月3日は休館)
- ▶場所 あすか野北2丁目12-13(あすか野介護予防拠点施設内、公共交通機関を利用してください)
- ▶実施内容(音楽広場だけ要事前申込)

- ◇保健師による相談…月～金曜日の10:00～15:00
- ◇いきいき百歳体操…火曜日の10:00～12:00、13:00～15:00

- ◇高齢者に役立つ講座シリーズ…第2・4水曜日の10:00～11:30
- ◇音楽広場(3か月の教室)…①奇数週の月曜日(3月だけ第1・4週)②偶数週の木曜日、13:30～15:00(平成29年1月スタート。祝日を除く)
- ▶定員 各15人(申込順)
- ▶申込み 12月20日(火)から電話でまちかど保健室——今後、さまざまな教室を展開していく予定です。

「かるがものおへや」に遊びに来ませんか

▼対象 市内に住む0歳～就園前の子どものとその保護者

▼とき・ところ

◇平成29年1月12日(木)・26日(木)・2月9日(木)・23日(木)：北コミュニティセンター I S T A はばたき
◇1月10日(火)・24日(火)、2月14日(火)・28日(火)：子育て支援総合センター たっち

◇1月13日(金)・27日(金)、2月10日(金)・24日(金)：南コミュニティセンターせせらぎ

—— 時間はいずれも10時～11時30分です。

▼内容 親子で楽しめる体を使った遊び、手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、お楽しみシアターなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援グループ・かるがもの会(☎75・211)・第3金曜日・祝日を除く月～土曜日の10時～15時

ぴよぴよサロン

▼対象 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者

▼とき・ところ 平成29年1



平成29年 1月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。7:00から順次くみ取ります。 圃環境保全課(内線356)

とき	1 班	2 班
4日(水)	庄田	萩の台、小瀬町
5日(木)	庄田	萩原町
6日(金)	庄田、大北	藤尾町、大門町
7日(土)	大北	鬼取町
10日(火)	大北、久保	菜畑町、西畑町
11日(水)	久保	有里町
12日(木)	宮方	有里町、壱分町
13日(金)	宮方	壱分町
14日(土)	芝	壱分町、西菜畑町、中菜畑1丁目
16日(月)	芝	西菜畑町、東生駒月見町、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目、東生駒
17日(火)	芝、上町、鹿畑町	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘
18日(水)	北田原町	西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
19日(木)	北田原町、南田原町	山崎町、辻町
20日(金)	南田原町	辻町
21日(土)	南田原町、松美台、新生駒台	辻町
23日(月)	小明町、桜ヶ丘、俵口町	谷田町
24日(火)	俵口町、東松ヶ丘	東新町、本町、元町1丁目
25日(水)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	山崎新町、仲之町、元町2丁目
26日(木)	西松ヶ丘、喜里が丘	北新町
27日(金)	門前町	北新町
28日(土)	門前町	北新町
30日(月)	傍示	秋津、東山町、小平尾町
31日(火)	傍示	小平尾町

もぐもぐサロン

▼対象 市内に住む生後5・6か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 平成29年1月20日(金)10時～12時、子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

月18日(水)13時30分～15時、子育て支援総合センター たっち

▼内容 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

お知らせ



土砂災害特別警戒区域等の指定に係る説明会

土砂災害特別警戒区域等の区域指定を進めるため、奈良県は本市と共同でオープンハウス方式による説明会を開催します。パネル展示や映像、リーフレットなどで土砂災害の情

て支援総合センター たっち

▼内容 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 母子健康手帳、下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センター たっち(☎73・5582)

「ゆうドキッ」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ!」。18時30分からは、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される平成29年1月の放送日 20日

▼問合せ 広報広聴課(内線224)

報を提供します。質問などは個別に担当職員が対応します。

◇12時～13時30分：高山町、鹿畑町、北田原町の各一部

◇13時30分～15時：上町、白庭台、西白庭台、真弓、真弓南、あすかの野の各一部

▼問合せ 奈良県郡山土木事務所計画調整課(☎51・0202)、生駒市事業計画課(内線693)

▼とき・ところ 平成29年1月22日(日)12時～16時(受付は15時まで)、北コミュニティセンター I S T A はばたき

—— 時間内は職員が説明・対応しますが、会場内の混雑緩和のため、受付時間の目安を次のとおり設定します。ご協力をお願いします。

道路凍結にご注意を!



主要な市道に、融雪剤を配置しています。降雪や凍結によるスリップ事故などを防ぐため、利用してください。

▶**使用方法** 1㎡に対し、大人の片手一握り分程度の融雪剤を散布

◇積雪が多い場合は雪の表層を雪かきした後、路面が傾斜している場合は高い方を重点に散布してください。

◇雪や水の溶け方によって散布量を加減してください。まきすぎると融雪剤自体が溶けずにスリップの原因になることがあります。

◇融雪剤を水で溶かした液を散布すれば、固形品を散布するより速効性があります。

▶**融雪剤1袋(25kg)で使用できる範囲** 160~250㎡(約100~150畳)散布できます。幅6mの道路に25~40m、幅4mの道路に40~60m散布できます。

▶取り扱い上の注意

◇融雪剤は空気に触れたり、水分を吸ったりすると固くなります。袋を開けたままにしないでください。

◇人や動物に無害ですが、傷などに触れると刺激痛があり、皮革類につくと脱水作用を、金属類につくと酸化を起こします。散布の際はゴム手袋、ゴム長靴などを着用してください。



融雪剤は適宜、利用してください

図管理課(内線516)

- ▼**発行できない日** 12月28日
(水)21時~平成29年1月4日
(水)6時30分
- ▼**問合せ** 市民課(内線307)

- ①市内に住所を有する人
 - ②交付申請時に申請者の同一世帯に満65歳以上の人が含まれる人
 - ③市税を滞納していない人
- ▼**補助対象機器**
- ◇電話による詐欺被害防止の

- ▼**必要書類** 防災安全課と消費生活センターで配布する切ります。
- ▼**募集件数** 30件程度(申込順)
- ▼**補助金額** 対象機器の購入費と設置費の合計額に2分の1を乗じた額(100円未満の端数切り捨て。上限1万円)

- ▼**閲覧場所** 市役所の市政情報コーナーや主な公共施設
- ▼**意見の募集します** 「市ホームページ」「パブリックコメント」のページでも見ることが出来ます。
- ▼**意見の提出方法** 意見を提出

- ▼**閲覧期間・意見の募集期間** 12月26日(月)~平成29年1月25日(水)

- ▼**問合せ** スポーツ振興課(内線663)
- ▼**コンビニ交付を利用できない日があります** 年末年始とシステムメンテナンスのため、全国のセブンイレブン、ローソン、サークルKサンクスとファミリーマートなどのコンビニエンスストアで住民票の写しなどの証明書を発行できません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

電話での架空請求や還付金詐欺などの特殊詐欺被害が繰り返されています。本市では、被害を受けやすい65歳以上の高齢者を含む市内の世帯に、今年度から、特殊詐欺防止機器の購入費用の一部を補助しています。

▼**対象** 次の①~③の全てに当てはまる人

▼**申込み・問合せ** 機器を購入する前に必要書類を添えて、平成29年2月28日(火)までに直接、防災安全課(内線363)か消費生活センター(☎72-1100)

▼**生駒市いじめ防止基本方針(案)** 「教育大綱」の基本方針「21世紀を生き抜く優しくたくましい人づくり」や「いじめ防止対策推進法」に基づきいじめ防止などの対策を推進するため、「生駒市いじめ防止基本方針(案)」を策定しましたので、意見を募集します。

- ▼**閲覧期間・意見の募集期間** 12月26日(月)~平成29年1月25日(水)
- ▼**問合せ** スポーツ推進計画(案) スポーツに関する施策を総合的に進めるため、スポーツ推進審議会で「スポーツ推進計画(案)」を策定しましたので、意見を募集します。

特殊詐欺防止機器の購入費用を一部補助します

ために製造され、自動応答録音機能がついた特殊詐欺対策機能付電話機

申請書類、購入予定機器の機能が記載されているカタログか取扱説明書、購入予定機器の金額を確認できる書類

出できる人や提出方法は、閲覧書類か市ホームページをご覧ください。

- ▼**問合せ** 教育指導課(内線632)
- ▼**生駒市スポーツ推進計画(案)** スポーツに関する施策を総合的に進めるため、スポーツ推進審議会で「スポーツ推進計画(案)」を策定しましたので、意見を募集します。

成人式の案内はがきは届きましたか

平成29年1月9日(祝)10時からたけまるホールで開催する、平成29年生駒市成人式の案内はがきを12月初旬に発送しました。届いていない人や市外に転出した人で出席を希望する人は、問い合わせください。

——当日は、公共交通機関を利用してください。また、必ず案内はがきを持ってきてください。

- ▼対象 平成8年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人で、市内に住むか本市出身で出席を希望する人
- ▼問合せ 生涯学習課(内線647)

不動産インターネット公売

税の公平性を保つため、生駒市は税金滞納によって差押えた不動産を、入札の方法でインターネット公売します。

公売財産や参加方法などは、ヤフー官公庁オークションのページをご覧ください。

- ▼とき 平成29年1月30日(月)13時～2月6日(月)13時
- ▼公売財産 真弓1丁目の宅

地と家屋

- ▼参加登録 1月10日(火)13時～23日(月)23時

——予告なく公売を中止する場合があります。

- ▼問合せ 収税課(内線298)

国民年金基金に加入してゆとりをプラスしませんか

国民年金基金は、自営業などの人が国民年金(老齢基礎年金)に上積みする積立型の公的な年金です。

- ▼加入できる人 国民年金加入者(第1号被保険者)で、国民年金保険料を納めている60歳未満、日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満の国民年金任意加入被保険者

——国民年金保険料を免除されている人は、加入できません。また、付加年金保険料の納付はできなくなります。

国民年金基金のポイント

- ①月々の掛け金は将来も一定：年金額や給付の型を自由に計画でき、掛け金を口数単位で自由に増減できます。
- ②年金額が今から分かる：加入時に将来受け取る年金額が見込めます。

- ③保証期間のある型は掛け捨てになりません
- ④税制面で優遇：掛け金は全額社会保険料控除の対象となり、受け取る年金には公的年金などの控除が適用されるので所得税や住民税が軽減されます。

▼資料請求・問合せ 同基金のホームページか電話で奈良県国民年金基金(☎0120・65・4192)

学校給食用物資納入業者登録申請

学校給食センターが発注する学校給食用物資を納入するために必要な登録申請を受け付けます。今回は、平成29・30年度有効となる更新年度の申請です。

▼提出書類

- ①学校給食用物資納入業者登録申請書など指定する書類
- ②食品衛生監視票の写し
- ③営業許可証の写し(営業に關し法令上の許可または認可を必要とする場合)
- ④最新の納税証明書の写し
- ⑤商業登記簿謄本の写しか破産宣告などを受けていない証明書の写し

- ⑥印鑑証明書の写し
- ⑦施設の所在図と施設の平面図など
- ⑧その他必要とする書類

——添付する証明書類は、申請書提出日前から3か月以内に発行されたものに限ります。申請要領や指定の様式は学校給食センターで配布する他、市ホームページからダウンロードできます。

▼申請方法・問合せ

平成29年1月23日(月)～2月3日(金)に必要書類をそろえ、直接学校給食センター(☎73・3141)



このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

市民功労表彰

おめでと〜ございませう

長年にわたり子ども読書活動の推進に努められ、本市の図書館行政に貢献された功績を讃え、また、スポーツで全国大

全国大会出場の皆さん



生駒おはなしの会



会へ出場された功績を讃え市民功労表彰を授与しました。

◆生駒おはなしの会

◆河田萌花さん、勝岡篤史さん(水泳)

◆小宮彰悟さん(ソフトテニス)

◆生駒ベレッツァネオ(バレエボール)

◆伊達一也さん、吉本美月さん(空手)

- ▼問合せ 秘書課(内線204)



最新の農作業着で
おしゃれに変身

11/13(日)

「いこま博2016」と題し、市内5会場イベントを行いました。北コミュニティセンターISTAはばたきでは「第35回生駒市農業祭」を開催。農業祭の一環で実施した「農作業着ファッションショー」では、最新の農作業着を着たモデルたちが次々とポーズを決めていました。



ママの力で
NPOを支援

11/10(木)

経験やスキルを生かしてNPOの活動を支援する、ママのボランティア「イコママボノ」。支援を希望する3団体と課題解決のために集まったママボノワーカーが顔を合わせました。1団体につき5~6人のママが課題を聞き取り。今後の解決策を熱心に話し合いました。



五感で感じる
鹿ノ台の里山

11/18(金)

鹿ノ台周辺の緑地を整備するボランティア団体「ECOKA委員会」の皆さんが、鹿ノ台小学校の5年生に森林環境教育実習を行いました。森のしくみや働きを学んだ後、近くの里山で椎茸を収穫。子どもたちは、触ったり匂いを嗅いだり、じっくりと観察していました。



交流で異文化への
理解と国際化を学ぶ

11/11(金)

アジア・ヨーロッパ・アフリカなど35か国の外交官や公務員と帝塚山大学生による国際交流が行われました。高山竹林園で抹茶体験や茶筌づくりを見学。学生は「学んできた英語で外国の人と触れ合えるいい実践の場になりました」と話していました。

生駒や奈良県内の魅力をマチオモイ帖で再発見

11/5(土)~27(日)



全国のクリエイターが、思い入れのあるまちをフォトブックや映像で表現する「まちオモイ帖」。奈良県内のまちオモイ帖を展示した「my home town わたしのまちオモイ帖2016生駒展」を生駒駅前図書室で開催しました。

オープニングには、生駒を題材にしたまちオモイ帖を使ったビブリオバトルも開催。参加者は「本の舞台に行ってみたくなりました」と話していました。



この事業は自治総合センターの宝くじ助成で行います。宝くじは地域振興に広く役立てられています。



生駒の魅力を家族で体感

イ コ マ サ ン フ ェ ス タ
IKOMA SUN FESTA ~家族のジカン~を初開催

11.3(祝) 生駒山麓公園



イベント当日の様子を撮影した動画はこちらから▶





「いつもありがとう」の気持ちを込めて、家族に贈る表彰状

市内のグルメや雑貨店、市民活動団体によるブースなど、生駒の魅力を体感するイベント「IKOMA SUNFESTA」を初開催し、約1万人が来場しました。

日頃の感謝の思いを伝える「ママ、パパ表彰式」やキッズ森林ツアー、木工クラフトづくりなど、家族で楽しめる企画がたくさん。開始直後から続々と人が集まり、森の中に歓声が響きました。

「生駒っていいまちだな」と改めて感じた。ぜひもう一度家族で来たい「生駒の魅力が詰まったイベントだった」とツイッターやフェイスブックなどで発信する人も多く、生駒の魅力を市内外の人に感じてもらう1日となりました。

(上から) 森で紙芝居やパネルシアターを楽しんだ「森の図書館」◇子ども店員の元気な声が響いた「AOHANI子ども店員体験」(下段左から) ひょうたんをかぶった「ヒョウコマーズ」などが出演した音楽ステージも開催◇記念撮影ができるフォトブースは家族に大人気



グルメエリアは販売開始後わずか数時間で完売するお店が続出。この日だけの特別メニューやイベント初出店のお店、4台のキッチンカーも出店しました。

園内のあちこちを布やレースで装飾し、いつもと違った雰囲気 연출。人気の雑貨店が並んだマルシェコーナーも登場しました。



みんなで作ったカレーライス
いただきます♪





FAMILY

住んで幸せ いこま心地

都会に近くいいとこどりのまち

宮脇さんファミリー

出産を機に、夫が暮らしていた生駒へ大阪から引っ越してきました。新しく開発された住宅地なので同世代の家族も多く、地域のイベントなどを通して交流を深めています。子どもを見てもらったり、ママ同士で子育ての相談をしたり、助け合えるのが良いですね。一時預かりの保育園なども利用しながらヨガを勉強し、生駒で教室を開くこともできました。

生駒は都会に近く便利なのに、空気もきれいで自然もたくさん。いいとこどりのまちですね。

宮脇さんのおすすめSPOT



矢田丘陵遊歩道

家族でゆっくり散歩が楽しめるきたやまスポーツ公園横の遊歩道。のどかな風景を満喫できます。



家族構成

剛さん、恵太くん、美雪さん

花と緑に包まれた ボランティアの手作りカフェ

花のまちづくりセンターふろーらむ内にある「Cafeふろーらむ」。平成27年にオープンし、市民14人のボランティアが運営している。

おすすめは全粒粉入りの「手作りパンケーキ」。ふわふわの生地にしかりと味がついているので、添えられたアイスクリームやジャムの甘さとほどよく調和する。冬は数量限定のりんごジャムが登場。ふろーらむで収穫したりんごをふんだんに使い、シャリシャリと優しい食感が楽しめる。園内の草花を眺めながら、ボランティアお手製の一品を召し上がれ。



Cafeふろーらむ



☎0743-70-0187
📍真弓1丁目11-16
🕒10:00~16:00
🗓月曜日、祝日(月曜の場合は火曜も)、年末年始
📄あり



GOURMET

今月の美食



◀ ボランティアの皆さんのおすすめは…
「手作りパンケーキ」
100円(税込。コーヒーはおかわり1杯付きで税込200円)

マイボトルに生駒のおいしい水道水を給水できます(9:00~17:00)。

いこまのうまいもん

DELICIOUS



雑煮

椀の中に焼いた餅を入れ、金時人参、大根、里芋、ごぼう、豆腐が入った味噌仕立ての汁をかけて食べます。餅を取り出して、きな粉をつけて「あべかわ餅」のような食べ方をするのが特徴。餅をそのまま食べてもよし。きな粉の甘味で味を変えてみるのもよし。大和で広く食べられてきた、伝統的な生駒の雑煮です。

未来に残したい生駒で食べられている料理を生駒市健康づくり推進員連絡協議会の皆さんが紹介します。

材料(5人分)

大根…1/4本	田舎味噌…55～60g
里芋…5個	丸餅…5個
ごぼう…約10cm	きな粉…適量
人参…約10cm	砂糖…適量
木綿豆腐…半丁	塩…少々
だし汁…7カップ	

つくり方

- ①大根の皮をむいて1.5cmの輪切りにする。大きいものは、半月切りにする。
- ②里芋は、皮をむいておく。大きいものは半分に切る。人参は1cmの輪切り、ごぼうは皮をこそげ取り、斜め切りにして下ゆでする。
- ③鍋にだし汁、大根、ごぼうを入れて煮る。具材が柔らかくなれば、人参と里芋を入れてさらに煮る。
- ④野菜が煮えたら、味噌を入れ薄味に仕上げる。
- ⑤切った豆腐を加え、ひと煮立ち。味をみながら仕上げる。
- ⑥椀に焼いた餅を入れ、煮込んだだし汁と具材をそそぐ。
- ⑦小皿などにきな粉を入れ、砂糖と塩を混ぜる。
- ⑧雑煮の餅を取り出し、きな粉を付けて食べる。

もったいない食器市

3R



とき	ところ
平成29年 1月5日(木)	南コミュニティ センターせせらぎ
1月 10日(火)	ディアーズコープ いこま
1月 19日(木)	北コミュニティセンター ISTAはげたき

- ❖ 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00～13:00(持ち込みは12:30まで)
- ❖ ごみは持ち帰ってください。
- ❖ ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

圃環境保全課(内線354)

平成29年 1月の子育て相談

BABY&KIDS



相談名	対象	とき	内容	費用
10か月児すくすく子育て相談	平成28年3月に生まれた乳児	27日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	無料
2歳6か月児歯の相談・子育て相談	平成26年7月に生まれた幼児	31日(火)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成26年1月に生まれた幼児	26日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラピーいこまで行きます。
- ★受付時間は9:30～10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談には、バスタオルも持参してください)。



圃健康課(☎75-2255)

宮田 修 さん



あそびは成長の原点 玩具で生きる力を養ってほしい

生 駒駒の近くで教材や知育玩具を販売する「あそび研究所」。販売するだけでなく、お客さんといっしょにあそびを創りたいとの気持ちで店名をつけた。店内には、コマやけん玉、カルタ、パズルなど昔ながらの玩具が並び、自由に遊べるスペースがある。

「このあたりは、自分が遊んで楽しく、手先を使い脳の発達に良いものを選ぶこと。万華鏡やかざぐるまなど約30分で制作できる商品も多く、子ども会や学童保育所などに制作の指導にも出向く。「作り上げたとき、目を輝かせる子どもの表情が好きなんです」と目を細める。

教材の販売会社に41年間勤務。幼稚園などを回り、商品企画を行なった。定年退職後、取引先の制作会社から「うちで作る玩具を販売してほしい」と勧められたこともあり、玩具に関わる仕事を続けたいと開業を決意した。

開 業と同時におもちゃドクター養成講座を受講。おもちゃ病院のドクターとして、壊れた玩具を修理する活動もしている。

「持ち込まれた玩具の94%は修理しています。大事な玩具が直ったときの子どものうれしそ

うな顔を見ると、モノをたいせつにする心を伝えられたように感じます」

生駒おもちゃ病院は設立から4年目を迎え、今までに持ち込まれた玩具は2000件。14人のドクターが、修理の様子を熱心に見る子どもたちと会話しながら楽しく活動している。

あ そび研究所とおもちゃ病院の活動に共通するのは、あそびや玩具で子どもたちを笑顔にしたいという思い。「あそびは成長の原点です。勝ち負けのあるあそびで、勝ったときのうれしさや、負けたときの悔しさを味わうことが子どもの成長には必要だと感じます。昔の玩具はいろいろな工夫ができます。単純に思える積み木も、積み上げるまでの根気や想像力、出来上がったときの達成感、崩れたときの面白さ、悔しさなどいろいろな気持ちが生まれ、豊かな心を育みます。あそびを通して考える力をつけ、充実した人生を送ってほしい」

今後、楽しい玩具をたくさんの人に届けたいと微笑む。

みやた おさむ

(株)あそび研究所所長。知育玩具を販売する傍ら、子どもや高齢者の施設などで玩具の制作出張講座を行う。毎月第3木曜日に市民活動推進センターららポートで開催する生駒おもちゃ病院のドクターとしても活動。俵口町在住、68歳。



↑「おもちゃ病院」のホームページはこちらから

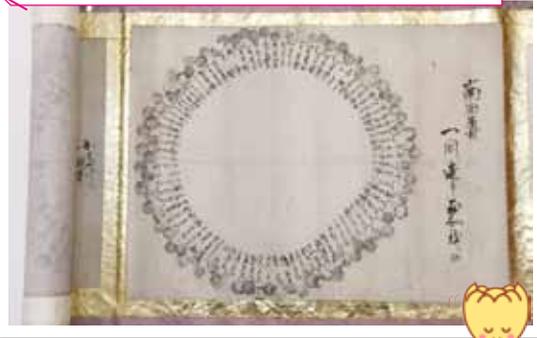


HISTORY 生駒歴史街道

旗本松平氏領の生駒谷11か村の百姓が起こした一揆(矢野騒動)に関する史料です。首謀者を分からなくするため放射状に署名されたこの史料は、彼らの集結の証として作られました。慶応4年1月の鳥羽・伏見の戦い後、日本が明治維新へ突き進もうとする中、生駒の人々は辻村(現・辻町)にあった代官・矢野弥平太の陣屋を襲撃。長州藩による支配を願い出ました。この事件から、当時の人々の自ら領主を選び取ろうとするたくましさ、新しい時代へ込められた期待がうかがえます。

※平成29年2月初旬まで生駒ふるさとミュージアムに展示

かさたれんぼんじょう 傘型連判状



生駒ふるさとミュージアム
(☎71-7751)



いごまるちゃん

編集後記

特集で生まれつき左手から先がない神陽喜さん取材。部屋に入ると、パラリンピックの種目が丁寧にリストアップされた紙が学習机にありました。「左手が関係ない競技に出るため調べてるねん」と前向きに夢を追いかける陽喜さんから勇気をもらえました。(村田)

おもちゃ病院のドクターとして活動している宮田さん取材。おもちゃ病院ではそれぞれのドクターが得意分野を生かし、持ち込まれた玩具のほとんどを修理すると聞いて驚きました。楽しそうに話す姿から、玩具への深い思いを感じました。(大石)

イコママボノのキックオフミーティング取材しました。NPOと初顔合わせとなる会場には、課題解決のために集まったお母さんと子どもたちも参加。和気あいあいとした雰囲気でありながら、問題解決に向けて真剣に取り組む姿が印象的でした。(三原)

「IKOMA SUN FESTA」取材しました。事前にどう回ろうか作戦を練っていましたが、シャッターチャンスが多すぎて作戦そっちのけで撮影。気づけば1,500枚以上の写真を撮っていました。撮影にご協力いただいた皆さんありがとうございました。(伊田)

……広報いこまちの意見・感想は……
はがき・メール・ファクスで広報広聴課



- ① ☎630-0288 東新町8-38
 - ② ✉kouhouka@city.ikoma.lg.jp
 - ③ ☎74-1105
- ※市ホームページでも回答できます。

消費生活 暮らしのQ&A LIFE

パソコンに突然ブザー音が鳴り「警告表示」が！ ～詐欺にご注意～

Q パソコンの操作中に、突然ブザー音が鳴り「ウイルスに感染しました」という警告表示が出た。慌てて画面に表示されていたサポートデスクに電話をかけたところ、ウイルス対策ソフトの購入を勧められた。信用して購入してよいのだろうか。(40歳代、女性)

A これは、パソコンに不具合が発生していないのに、警告音や警告メッセージを画面に表示して消費者を不安にさせ、不要なソフトを購入させる詐欺の一種です。パソコンに表示されるエラーは、本当にそのパソコンの状況を知らせるものとは限りません。①警告が出ても、信頼できる表示かどうか分からない場合は、すぐにクリックしたり電話をかけたりしない②自分のパソコンメーカーのサポート窓口の連絡先を控えておき、異常が発生したときは、まずはパソコンメーカーに問い合わせるようにしましょう。もしウイルス対策ソフトを購入し、詐欺だと疑われる場合は、早めに消費生活センターに相談してください。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員がお手伝いします。

- ▶ 第1火曜日…図書会館 ▶ 第2火曜日…北コミュニティセンターISTAはばたき
- ▶ 第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ

——いずれも時間は10:00～16:00(祝日は除く)で、申込不要です。